

ハーモニック・ドライブ・システムズグループ 環境方針

ハーモニック・ドライブ・システムズグループ（以下、当社グループ）は、地球環境に対する企業の社会的責任を深く認識し、トータル・モーション・コントロールを提供する技術・技能集団として、地球環境の負荷を低減する優れた技術・サービスを社会に提供するとともに、経営理念に基づき、社会の良き一員として、地球環境に調和した企業活動を行います。

取り組むべき重要な環境課題

1. 温室効果ガス(GHG)排出量の削減

当社グループは、気候変動による生態系および人間社会に対する深刻な影響の抑止および気候変動に係る経営上のリスク・機会に対応するため、「脱炭素に向けた技術・サービスの開発」並びに、「エネルギー効率の改善」、「再生可能エネルギーの使用拡大」等により、温室効果ガス(GHG)排出量の削減に取り組みます。

2. 資源循環型社会への移行

当社グループは、限りある天然資源を有効利用して地球環境を保全するため、「環境配慮設計の推進」、「生産プロセスにおける廃棄物の削減・リサイクルの拡大」、「製品輸送時の包装材等のリサイクル・再資源化への取り組み」等により、設計・開発から調達、製造、製品の使用に至るバリューチェーン全体で資源循環型社会への移行に取り組みます。

3. 自然との共生

当社グループは、将来世代を含めた人類の健康や生態系を守るため、「水および大気汚染防止」、「水資源の有効利用」、「化学物質の適正管理」、「生物多様性の保全」、「持続可能性に配慮した資材調達」等により、自然との共生を図ります。

行動指針

1. 適用範囲

本方針は、当社グループの全事業拠点で働く全ての人に適用されます。当社グループは、本方針を周知するとともに、適切な教育や研修等を実施することで環境意識の向上と環境問題の解決に取り組みます。また、共存共栄の経営理念のもと、当社グループのサプライヤーを含むビジネスパートナーに対しても、本方針を理解・支持していただくことを期待するとともに、地球環境の負荷低減に努めていただくことを求め、継続的に働きかけます。

2. ガバナンス・推進体制

当社グループにおいては、代表取締役社長を委員長とし、業務執行取締役をメンバーとするサステナビリティ委員会が、環境に関する重要事項について協議・決定します。決定された重要事項については、サステナビリティ委員会から取締役会に報告され、取締役会がその執行状況を監視・監督します。

3. 適用法令の遵守

当社グループは、事業活動を行う国や地域における環境関連法・条例を遵守するにとどまらず、国際的に合意された目標に基づき自主管理目標を設定し地球環境の負荷低減に努めます。

4. ステークホルダーとの協働

当社グループは、環境課題の解決に向けて、ステークホルダーと協働し、バリューチェーンにおける地球環境の負荷低減に貢献する製品やサービスを創出し提供します。また、地域社会での環境保護活動を実施し、地域社会との共存共栄に努めます。

5. 対話・情報開示

当社グループは、社内外のステークホルダーとの対話を重視します。また、国際的な情報開示基準に則った透明性のある情報開示に努めます。

6. 環境方針の継続的見直し

当社グループは、社会動向や地球環境に応じて変化する環境課題に対応できるよう、定期的に本方針内容を見直し、改訂を行います。

本方針は、株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズの代表取締役社長が委員長を務めるサステナビリティ委員会で承認されています。

2025年12月09日

株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ

代表取締役社長

丸山 顕